

羽茂高等学校
郷土芸能部

全国高等学校総合文化祭 郷土芸能部門

「最優秀賞・文部科学大臣賞」受賞



全国高等学校総合文化祭の様子(羽茂高等学校写真提供)



出迎えの皆さんに受賞の喜びを伝える部長の木ノ下さん



先輩のもつ技術を後輩へ伝える



先生の指導を熱心に聞く部員たち



7月30日(土)から8月1日(月)、広島県の三原市芸術文化センター1で第40回全国高等学校総合文化祭(2016ひろしま総文)が開催されました。羽茂高等学校郷土芸能部が参加した郷土芸能部門は、全国から58校が参加する激戦部門でしたが、会場内を感動の渦に巻き込んだ同校が見事「最優秀賞・文部科学大臣賞」を受賞しました。羽茂高等学校郷土芸能部として、10年連続で出場した全国大会で悲願の日本一を果たしました。

郷土芸能部は、顧問の教員のほかに、地元民謡団体の羽茂民謡研究会所属の2人の先生から指導を受け、地域全体で練習を支え合いながら伝統芸能の継承や佐渡芸能の素晴らしさを伝える活動をしており、今回の受賞へとつながりました。

先生方からは、「子どもたちの練習への意欲が日々強くなり、細かい指導に対しても熱心に聞き受ける姿勢が今回の成果につながった」「いろいろな経験や実績を積んで、自信をもって佐渡の芸能を今後も伝えてほしい」とのお話がありました。

羽茂高等学校郷土芸能部の皆さん、そして郷土芸能部を支えた関係者の皆さま、本当におめでとうございます。

今後ますますのご活躍を心からお祈りいたします。